

1. 件名：低レベル放射性廃棄物搬出検査装置の放射能評価プログラムの不具合に係る面談（3）

2. 日時：令和5年9月12日（火）17時00分～17時30分

3. 場所：原子力規制庁 2階打ち合わせスペース

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 検査グループ 核燃料施設等監視部門

細野企画調査官、木原上席監視指導官、奥山主任監視指導官、河合管理官補佐

岡田管理官補佐

日本原燃株式会社 東京支社 技術部 運転管理グループリーダー

5. 要旨

（1）日本原燃株式会社（以下「日本原燃」という。）から、低レベル放射性廃棄物搬出検査装置の放射能評価プログラムの不具合について、前回8月10日の面談を踏まえた新たな資料に基づき説明があった。

（2）原子力規制庁から日本原燃に対して、以下の点を中心に機会を捉えて原子力規制検査にて確認していく旨、コメントした。

- ・ 日本原燃による是正措置等の内容及びその実施結果並びに再発防止に向けた取組状況（該当電力事業者の独自取組に係る日本原燃の確認状況等も含む。）
- ・ 該当発電所が実施する放射能評価プログラムの健全性評価の内容及びその評価結果に係る日本原燃による確認、評価状況（北陸電力株式会社志賀発電所を除く。均質・均一固化体用プログラム及び充填固化体用プログラム各々を対象）
- ・ 均質・均一固化体用プログラム改修後に実施する特別監査において、これまでに電力事業者が実施した検証内容以上の検証及び調達管理の改善に係る確認等を厳格に実施し、かつ、今後不具合が発生しないことを日本原燃が確認していること。

6. その他

提出資料

- ・ 「放射能評価プログラム誤り事象」に係る不適合管理等の状況および類似事象の再発防止に向けた取組みについて

参考

令和5年8月10日

「低レベル放射性廃棄物搬出検査装置の放射能評価プログラムの不具合に係る面談（2）」

<https://www2.nra.go.jp/disclosure/meeting/KKAN/index.html>